

(様式第3号)

## SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・経営トップが積極的に関与し、性別、年齢、障がい、出身などによる差別がない雇用を行っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメント防止に取組んでいる。今後、社内教育、相談体制を整えていく					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1		
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・連続勤務や長時間労働とならないよう従業員ひとり一人の就労管理を徹底している									8.5 8.8									
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・現状外国人労働者はいないが、希望があれば既存労働者と同等条件にて採用する方針				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3								
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・清掃、整理整頓を徹底し、清潔安全な環境整備を行っている			3						8									
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・従業員との面談を頻繁に行い、従業員の健康状況等の把握に努め、健康促進に取り組んでいる			3															
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・経営トップが積極的に関与し、性別、年齢、障がい、出身などによる差別がない雇用を行っている					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3								
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・従業員に対する業務教育を行っている。				4	5.5				8	9								
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・経営トップが積極的に関与し、性別、年齢、障がい、出身などによる差別がない雇用を行っている					5.5				8.5	10.2 10.3								
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・従業員との面談を頻繁に行い、従業員の健康状況等の把握に努め、健康促進に取り組んでいる			3						8									
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・宿泊者の消耗品持込の推奨、リサイクル可能な消耗品の利用促進などゴミの発生の抑制に努め、廃棄物の分別処理を徹底している											11.6	12.4		14.1				
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・かまど、囲炉裏、薪ストーブにおいて間伐材や廃棄木材を活用している								7.3						13				
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・かまど、囲炉裏、薪ストーブにおいて間伐材や廃棄木材を活用している								7.2 7.3					12.4	13.3				
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・通常業務において有害化学物質は使用していない			3.9			6.3					11.6	12.4						



カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	社会 地域 貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・機織り、藍染などの地域文化を地域や宿泊者に向け発信している				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・施設周辺の植栽・清掃活動を行っている ・機織り、藍染などの地域文化を地域や宿泊者に向け発信している				4							11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・宿泊者に提供する料理に地元食材やジビエを積極的に使用している									8	9		11	12	13					
35	組織 体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・定期的な全社員会議において、経営方針等を伝達、共有している								8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・定期的な全社員会議において、法令順守の考え等を伝達、全社員が高い意識で業務に取り組んでいる																	16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・社長が中心となり対応する体制を敷いている																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・定期的に宿泊者の評価を検証し、安全面、サービス品質面の見直しを図っている																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ											9		11		13 13.1				16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ										8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）